

九十九里地域水道企業団新水道ビジョン
(平成 27 年度～令和 7 年度)
施策評価報告書 (総評価)

1 はじめに

九十九里地域水道企業団では、平成 27 年度から令和 6 年度までの 10 年間を計画期間とした「九十九里地域水道企業団新水道ビジョン」を策定し、「くらしを支える安心・安全な水道を未来へ」を基本理念として事業を進めてまいりました。

令和 6 年度には、令和 8 年度からの統合に向けて計画期間を令和 7 年度まで延長し、基本理念の実現に向けて、計画的な事業を実施及び進行管理を行っているところです。

当企業団は令和 7 年度末をもって解散することから、この度、計画最終年度に当たる令和 7 年度前期までの実績及び後期の事業執行見込に基づき、施策評価報告書を作成しましたので公表いたします。

2 基本理念と目標

「くらしを支える安心・安全な水道を未来へ」という基本理念を実現するため、次の 3 つの基本目標を掲げ、さらにそれらの下に 8 の主要施策と 28 の取組を位置付けている。

(1) 目標 1 水道水の安全の確保【安全】

適切な浄水処理の徹底及び水質管理体制の強化により、安全な水道用水を供給し続けることを目指す。

(2) 目標 2 確実な給水の確保【強靱】

自然災害等による被災を最小限にとどめ、被災した場合であっても迅速に復旧できるしなやかな水道を目指す。

(3) 目標 3 供給体制の持続性の確保【持続】

水道を担う人材の確保と経営基盤の強化を図り、健全かつ持続可能な水道を目指す。

3 「九十九里地域水道企業団新水道ビジョン」の評価

企業団では、本ビジョンを効果的・効率的に推進するため、主要施策を構成する取組に対して達成すべき目標を設定し、目標に対する達成状況の点検・分析や必要な改善点の検討などを行う内部評価を実施している。

4 評価結果【総括】

評価	件数	割合
a : 達成している	23 件	82.0%
b : 概ね達成している	3 件	11.0%
c : 未達成だが進展している	2 件	7.0%
d : 進展していない	0 件	0%
計	28 件	100%

※達成済の取組については、「a 達成している」に含めている。

5 目標ごとの評価結果

(1) 目標 水道水の安全の確保【安全】

評価	件数	割合
a : 達成している	6 件	75.0%
b : 概ね達成している	1 件	12.5%
c : 未達成だが進展している	1 件	12.5%
d : 進展していない	0 件	0%
計	8 件	100%

1) 水源水質の汚染防止対策の働きかけ

① 水源水質調査等の実施【評価：a 達成している】

平成 27～令和 6 年度までのすべての年度で計画通り定期検査を実施し、令和 7 年度も計画どおり実施している。また、令和 2～4 年度においては原水でクリプトスポリジウムが確認されたことから調査（臨時検査業務委託）を実施し、検査結果を基に薬品注入量を増加する等適切に浄水処理を実施していることから「達成している」とした。

② クリプトスポリジウム対策【評価：a 達成している】

平成 27～令和 7 年度までのすべての年度において、クリプトスポリジウムを対象とした検査について、臨時検査を含め計画どおり実施した。また、令和 2～4 年度に異常発生が検出された際には、栗山川汚染防止対策協議会、海匠農業事務所、旭市等に対して状況説明、対策についての報告、協力の働きかけを行い、その結果水質が改善されたことから「達成している」とした。

2) 新たな浄水処理方法の導入の検討

① 新たな浄水処理方法の導入の検討【評価：c 未達成だが進展している】

高塩基度 PAC について、業者より費用・性能・導入実績等のヒアリングを行った。また、粒状活性炭処理について、実際に導入している事業体の設備を視察

した。いくつかの新たな浄水処理方法を検討しているものの、具体の計画まで至っていないことから「未達成だが進展している」とした。

3) 関係機関との連携の強化

① 水質監視体制の確保、水質・事故情報の収集〔評価：a 達成している〕

平成 27～令和 7 年度までのすべての年度において、栗山川汚染防止対策協議会、利根川・荒川水系水道事業者連絡協議会に年 2 回以上の参加をした。

計画どおり協議会に参加し、情報収集・情報共有ができたことから「達成している」とした。

② 広報方法の調整〔評価：a 達成している〕

四事業体連絡協議会部会（技術部門）において、「給水の継続の考え方」の協議を進め、一定の整理がついたことにより、緊急時連絡体制、広報等について各受水団体の総務部門と協議し体制を確立した（令和 6 年 8 月）。以上のことから、達成状況を「達成している」とした。

③ 四事業体連絡協議会の開催〔評価：a 達成している〕

平成 28～令和 4 年度及び令和 6～7 年度は毎年 1～2 回開催し、料金や施設整備に関して協議及び調整を行った。令和 5 年度については協議会を開催しなかったが下部組織である同部会を 4 回開催し協議事項の調整を進めた。

以上のことから「達成している」とした。

4) 情報発信の充実

① ホームページによる情報発信、広報誌〔評価：a 達成している〕

事業運営形態、財政状況及び水質情報等について地域住民等へ情報発信するために、適宜ホームページの更新を行った。適切な情報発信ができたことから「達成している」とした。

5) 環境学習・社会学習の場の充実

① 水道出前講座の共催、浄水場見学内容の充実〔評価：b 概ね達成している〕

令和 2 年度までは 3 浄水場において、毎年、各地域の小学校や一般市民の見学を受け入れた。また、水道出前講座も毎年実施し、社会学習の場の充実に努めた。令和 3 年度はコロナ禍のためこれらの実施を中止せざるを得ない状況となったが、代わりに資料配布などによる啓発に努めた。令和 5 年度から光浄水場、令和 6 年度から長柄浄水場にて見学の受入を再開しており、「概ね達成している」とした。

(2) 目標 確実な給水の確保【強靱】

評価	件数	割合
a : 達成している	9 件	75.0%
b : 概ね達成している	2 件	17.0%
c : 未達成だが進展している	1 件	8.0%
d : 進展していない	0 件	0%
計	12 件	100%

1) 災害時における断水リスクの低減対策

① 浄水施設の耐震化〔評価：a 達成している〕

計画に基づき、3 浄水場の浄水施設の耐震化を進め、一部計画から遅れがあったものの、令和 4 年度に中期計画の目標である耐震化率 55.4%を達成した。

令和 5 年度以降も令和 27 年度までに耐震化率 88.1%を目標として引き続き進めている。以上のことから「達成している」とした。

② 管路の耐震化〔評価：a 達成している〕

計画に基づき 3 浄水場の常用管路の耐震化を進め、R3 に耐震適合率 78.3%を達成した。令和 4 年度以降については、常用管路の耐震適合率 100%を目指して大沢系送水管路や八日市場系送水管路の耐震化を引き続き進めている。

計画どおり耐震適合率が向上したことから「達成している」とした。

③ 浄水場・取水場の自家発電設備の整備〔評価：一達成済〕

令和元年の台風による停電及び断水が生じたことを契機に、自家発電設備の設置要望が高まり、それまでの検討結果を参考に、令和 2～4 年度にかけて光系、東金系の取水場及び浄水場に一日平均送水量を賄うことができる自家発電設備を整備したことから「達成済」とした。

④ 光取水場・東金取水場の浸水対策の実施〔評価：a 達成している〕

対象設備 2 件（光取水場及び東金取水場）のうち、光取水場について令和 3～4 年度にかけ浸水対策工事を実施した。東金取水場については、活性炭設備の更新および耐震化を優先して進めるため、令和 7 年度に実施設計を実施中であり R9 年度に本工事を実施予定である。計画どおり対策を進めていることから「達成している」とした。

⑤ バックアップ機能の整備〔評価：c 未達成だが進展している〕

技術的な要件（バックアップ機能等）や施設整備の考え方に関する資料を作成し、その概要等の説明を行ってきた。統合基本計画の中で水需要予測や施設の稼働状況を踏まえた適正な施設規模の検討を行う旨整理したことから、「未達成だが進展している」とした。

2) 資機材等確保対策

① 自家用発電設備用燃料の確保〔評価：a 達成している〕

大規模災害時等においても事業継続に必要となる非常用自家発電設備の燃料を安定的に確保するため、5事業者と「災害時における石油類燃料の供給に関する協定書」を締結したことから「達成している」とした。

② 漏水時管路復旧作業用資材の確保〔評価：a 達成している〕

上半期、下半期の毎年2回、資材倉庫の棚卸し（資産管理）を行い、貯蔵品リストに反映した。計画どおり資材が確保できていることから「達成している」とした。

3) 施設の適正な維持管理

① 施設の適正な維持管理〔評価：a 達成している〕

日常の適切な点検・保守や計画的な修繕とその結果に基づき、計画を適宜修正しながら健全度の保持と費用の抑制に努め、施設の適正な維持管理を行った。計画どおり修繕・更新が実施できたことから「達成している」とした。

4) 工事等完成図書の電子データ化

① 完成図書の電子データ化〔評価：b 概ね達成している〕

創設以降の完成図書について電子データ化に取り組み、電子データ化が困難であったシステムの過渡期を除き、大部分の作業を終えた。100%ではないものの大きく進捗しているため、「概ね達成している」と評価した。

5) 応急給水体制の充実

① 応急給水訓練の実施〔評価：a 達成している〕

「千葉県内水道災害時対処要領」に基づく情報伝達訓練や全国水道企業団協議会関東地区協議会災害対策情報伝達訓練および千葉県防災対策課が実施している防災設備通信訓練、応急給水訓練に参加した。また、今年度はコロナ禍以降実施できていなかった受水団体との応急給水訓練を予定している。以上のことから「達成している」とした。

6) 各種マニュアルの検証

① 震災対策マニュアル・危機管理マニュアル等の検証及び見直し

〔評価：a 達成している〕

令和元年度に近年激甚化している風水害についての対策についてマニュアルを見直した。また、適宜、組織体制の変更等に伴い震災対策マニュアル・危機管理マニュアルをはじめとした各種マニュアル等における対策本部組織体制等を

見直し、職員に周知を行った。以上のことから「達成している」とした。

② 緊急時に備えた体制の充実〔評価：a 達成している〕

自家発電設備運用訓練を毎年光・東金浄水場は2回、長柄浄水場は1回実施した。さらに、32事業者と「緊急工事施行に関する協定書」及び「緊急工事用資材調達に関する協定書」を更新した。以上のことから「達成している」とした。

(3) 目標 供給体制の持続性の確保【持続】

評価	件数	割合
a：達成している	8件	100%
b：概ね達成している	0件	0%
c：未達成だが進展している	0件	0%
d：進展していない	0件	0%
計	8件	100%

1) アセットマネジメント（資産管理）手法の導入による計画的な施設更新

① アセットマネジメントの導入および見直し〔評価：－ 達成済〕

令和3年度にアセットマネジメント手法を用いて、将来の更新需要や財政状況を把握した。令和6年度に統合協議会においてアセットマネジメント手法を用いて更新計画(施設整備計画)を策定したため「達成済み」とした。

2) 施設規模・水道料金の適正化

① 施設規模・配置等の検討〔評価：a 達成している〕

統合基本計画で令和8年度から20年間の施設整備計画が示され、施設規模・配置等の検討については当該計画期間中（統合10年間の間）に検討されることとなった。検討を進めてきたことを踏まえ「達成している」とした。

② 経営の効率化の推進〔評価：－ 達成済〕

令和6年度に「統合基本計画」及び「統合基本協定」を締結したことから「達成済み」とした。

3) 技術・知識の継承

① 業務マニュアルの整備〔評価：a 達成している〕

実務や財務会計システムに即した基準を設け、事務の効率化・合理化及び適正化を図り、職員の共通認識を醸成すること等を目的として策定した事務処理マニュアルの周知や改善を行うなど、各種マニュアルの改善及び周知を行った。

適宜必要な整備を行っていることから「達成している」とした。

② 研修の実施〔評価：a 達成している〕

各年度において、人材育成及び法令遵守の観点から、外部機関の研修に職員を参加させた。また、適宜、講師を招き内部研修（ハラスメント講習、コンプライアンス研修等）を実施した。外部研修の実施時間について、コロナ禍により令和2年度は計画値を下回ったがそれ以外の各年度において計画値を上回ったことから「達成している」とした。

4) 人材育成を念頭においた計画的な人事配置

① 1人当たりの研修時間〔評価：a 達成している〕

人材育成及び法令遵守の観点から、外部機関の研修に職員を参加させた。また、講師を招き内部研修を実施した（タイムマネジメント研修を実施予定）。外部研修の実施時間について、計画値を上回ったことから、達成状況を「達成している」とした。

② 20代の事務職員や設計業務を担当する職員の育成〔評価：a 達成している〕

採用職員について、人材育成の観点から事務職であっても浄水場勤務を経験し、業務内容の把握に努めてきた。令和6年度は浄水場交替制勤務から総務課庶務班と管財班、工務課へ1名ずつ計3名を配置し、令和7年度は浄水場交替制勤務から総務課経理班へ1名、新規採用者から長柄浄水場設計担当へ1名の計2名の配置を行った。現場での経験が職員の育成に繋がることから「達成している」とした。

5) エネルギー使用の合理化

① 地球温暖化対策〔評価：a 達成している〕

照明設備のLED化や省エネ効果の高い設備への更新を行った。これらの結果、電力消費量は計画当初から94%に低減できた。引き続き地球温暖化対策を実施していくことから、「達成している」とした。

6) 資源の有効活用

① 資源リサイクルの実施〔評価：a 達成している〕

浄水発生土の再資源化を行い、環境に配慮した事業運営に努めました。計画通りに進行したことから、「達成している」と評価した。